

医療機関基本情報管理 参考資料

2020/8

目次

医療機関基本情報入力にあたっての留意事項	3
基本情報	3
施設情報 1	5
施設情報 2	8
施設情報 3	10
DMA T 資器材情報	12
医療機関基本情報 FAQ	13

医療機関基本情報入力にあたっての留意事項

基本情報

- 機関コード
 - ・ 機関コードが表示される。
- 所属
 - ・ 都道府県名が表示される。
- 機関名称
 - ・ 正式名称を入力する。(例：〇〇県立××病院、〇〇会××病院)
- 保険医療機関番号
 - ・ 保険医療機関番号を入力する。
- 郵便番号
 - ・ 郵便番号を入力する。(例：〒123-4567→1234567)
- 住所
 - ・ 住所を入力する。
 - ・ 都道府県名は除いて入力 (例：〇〇市××町 2-50-3)
- 代表電話番号
 - ・ 代表の電話番号を入力する。
 - ・ ハイフンをつけて入力する。(例：123-456-7890)
- 災害時用電話番号 1,2
 - ・ 災害時用の電話番号を入力する。
 - ・ ハイフンをつけて入力する。(例：123-456-7890)
- 衛星携帯電話番号 1,2
 - ・ 衛星携帯電話番号を入力する。
- 代表 FAX 番号
 - ・ 代表の FAX 番号を入力する。
 - ・ ハイフンをつけて入力する。(例：123-456-7890)
- 施設管理者
 - ・ 代表者を入力する。
 - ・ 組織の長名を入力します。(例：院長名、理事長名など)
- 担当者所属
 - ・ 施設管理担当者の所属部課名を入力する。
- 担当者名
 - ・ 施設管理担当者名を入力する。

- EMIS 入力担当者
 - ・ EMIS 入力を行う担当者名を入力する。(2名まで可)
- 開設者種別
 - ・ 該当する種別を選択する。
- 事業区分
 - ・ 災害拠点病院の事業区分指定を選択する。
- 事業区分指定年度
 - ・ 災害拠点病院の指定年度を入力する。(例：2010 年度) ※西暦で入力
- 救急医療体制の参加
 - ・ 該当する項目を選択する。(複数選択可)
- ドクターヘリ基地病院の指定
 - ・ ドクターヘリ基地病院の指定有無を選択する。
- DMAT 指定
 - ・ DMAT 指定医療機関の指定有無を選択する。
- DMAT 指定年度
 - ・ DMAT の指定年度を入力する。(例：2010 年度) ※西暦で入力
- DMAT チーム数
 - ・ 職種毎(医師・看護師・業務調整員)の人数を入力する。
※ 入力欄内の「計算」ボタンをクリックすると、入力した人数を元にチーム数を自動計算します。
- 勤務医師数
 - ・ 該当する項目に人数を入力する。
- 病棟情報
 - ・ 各項目の病床数を入力する。
※ 「ICU 病床数」は、成人が入院できる集中治療可能なベッド数を入力する。
- 年間救急患者数
 - ・ 前年度における各項目の患者数、台数を入力する。
- 標榜科目情報
 - ・ 対応している標榜科目を選択する。
 - ・ 一覧にないものは、「その他」にチェックし、テキストボックスに科目を入力する。
- 一斉通報情報
 - ※ 基礎情報管理の一斉通報情報で入力済みの情報を表示しています。修正する場合は、基礎情報管理から修正をお願いします。

施設情報 1

災害時用設備情報

- 耐震構造
 - ・ 該当するものを選択する。
 - ・ 「一部」の場合は、該当する部門を選択する。(複数選択可)
- 医療機器の固定
 - ・ 固定の有無を選択する。
- 収納棚の固定 (床・壁)
 - ・ 該当するものを選択する。
 - ・ 「一部固定」の場合は、該当する部門を選択する。(複数選択可)
- オーダリングPCの固定
 - ・ 該当するものを選択する。
 - ・ 「一部固定」の場合は、該当する部門を選択する。(複数選択可)
- 備蓄倉庫
 - ・ 災害時に必要な備品を保管する倉庫の有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、面積 (㎡) を入力する。
- 災害時用医薬品・衛生資器材の備蓄
 - ・ 備蓄日数を選択する。
 - ・ 多数患者の来院や、帰宅困難職員への対応の想定有無を選択する。
 - ・ 優先的な供給協定の締結有無を選択する。
- 災害時用食料の備蓄
 - ・ 備蓄日数 (患者用) を選択する。
 - ・ 備蓄日数 (職員用) を選択する。
 - ・ 多数患者の来院や、帰宅困難職員への対応の想定有無を選択する。
 - ・ 優先的な供給協定の締結有無を選択する。
- 災害時用飲料水の備蓄
 - ・ 備蓄日数 (患者用) を選択する。
 - ・ 備蓄日数 (職員用) を選択する。
 - ・ 多数患者の来院や、帰宅困難職員への対応の想定有無を選択する。
 - ・ 優先的な供給協定の締結有無を選択する。
- 施設用水
 - ◇受水槽
 - ・ 災害時の備蓄としての受水槽の有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、容量 (t)、設置場所 (地上・地下) を入力する
 - ◇高架水槽
 - ・ 災害時の備蓄としての高架水槽の有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、容量 (t) を入力する。

- ◇井戸設備
 - ・ 有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、平日の使用量（平均値）、休日の使用量（平均値）を入力する。
- ◇優先的な給水協定の締結有無
 - ・ 有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、事業者名を入力する。
- ◇給水車停車位置から受水層までの必要なホース長
 - ・ 必要なホース長を入力する。
- 電機関連情報
 - ◇電気主任技術者
 - ・ 常勤、非常勤、無の選択をする。
 - ・ 「常勤」、「非常勤」の場合は氏名、連絡先を入力する。
 - ◇受電回線数と受電電圧 1～4
 - ・ 回線数と受電電圧を入力する。
 - ◇1日に必要な電力量
 - ・ 平日に必要な電力(kWh)を入力する。
 - ・ 休日に必要な電力(kWh)を入力する。
 - ・ 最低限必要な電力(kWh)を入力する。
 - ◇優先的な電気供給協定の締結有無
 - ・ 有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、事業者名を入力する。
 - ◇電源車からの電気供給の場合の車両の駐車位置
 - ・ 備考を記入する。
 - ・ 添付ファイルがある場合は、ファイルを登録する。
- 自家発電機関連情報（1台目、2台目）
 - ・ 自家発電機設置の有無を選択する。
 - ・ 自家発電機設置「有」の場合は、以下の項目を入力する。
 設置場所（階数・備考）、ハザードマップが考慮されているか、発電容量、
 燃料種類（複数指定不可）、燃料量（KL）給油口規格（名称、規格、形状）、
 燃料タンクの場所、燃料タンクまでの必要なホース長、優先的な燃料供給協定の締結有無、
 自家発電の定期的な試運転の有無
※燃料量は 72 時間以上が望ましい。
- コージェネレーションシステム関連情報
 - ・ 有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、以下の項目を入力する。
 設置場所（階数・備考）、燃料種類（複数指定不可）、燃料量（KL）、
 給油口規格（名称、規格、形状）、燃料タンクの場所、燃料タンクまでの必要なホース長、

優先的な燃料供給協定の締結有無。

- ・ 優先的な燃料供給協定が「有」の場合は、事業者名を入力する。

※燃料量は72時間以上が望ましい。

○ エレベーター関連情報

- ・ 合計、乗用、寝台用それぞれの台数を入力する。
- ・ 自動復旧できるシステムを整備しているかを選択する。
- ・ 優先的な復旧協定の締結有無を選択する。
- ・ 優先的な復旧協定の締結「有」の場合は、事業者名を入力する。

○ 災害時用通話回線

- ・ 災害時の通話用回線について該当するものを選択する。(複数選択可)

○ 災害時用インターネット回線

- ・ 災害時のインターネット回線について該当するものを選択する。(複数選択可)
- ・ 「モバイルデータ通信」を保有している場合は、通信サービス名を入力する。(例：イーモバイル)
- ・ ワイドスターII、BGAN 以外の衛星回線を保有している場合は、「衛星回線 (その他)」を選択し、通信サービス名を入力する。

ライフラインに依存する医療機器等の保有状況

○ 人工呼吸装置、人工透析装置、保育器、その他1、その他2

- ・ 保有数、コメントを入力する。

施設情報2

災害時救命医療に必要な備品の保有状況

- 簡易ベッド、テント、担架、簡易トイレ、投光器、その他1、その他2
 - ・ 保有数、コメントを入力する。

災害時救命医療に必要な医療機器等の保有状況

- 熱傷用ベッド、CT、移動用X線装置、患者監視装置、その他1、その他2
 - ・ 保有数、災害時の優先使用可能数、コメントを入力する。

災害時用設備情報

- 多数傷病者対応居室等（外来、広い廊下）
 - ・ 災害時、多数傷病者が発生した場合、病院として多数の傷病者に対応するための対応居室等（スペース）の有無を選択する。
 - ・ 「有（酸素等の配管あり・なし）」の場合、歩行不可能な入院患者の収容可能人数を入力する。
- DMAT受入れ居室
 - ・ 被災地内の災害拠点病院は、災害時にDMATの参集拠点、現地活動本部となる場合がある。その場合の受け入れ居室の有無を選択する。（受け入れ居室は、電話・インターネット環境が可能な部屋であることが望ましい）
 - ・ 「有」の場合は、面積（㎡）を入力する。
※ 複数ある場合は最も広い方を入力する。
- 災害医療研修室
 - ・ 研修室の有無を選択する。
 - ・ 「有」の場合は、面積（㎡）を入力する。
※ 複数ある場合は最も広い方を入力する。
- 除染設備
 - ・ 設備の有無を選択する。
- 個人防護具
 - ・ 個人防護服（レベルC以上）の保有に関して、該当するものを選択する。
- トリアージ・タッグ
 - ・ トリアージ・タッグの保有数を入力する。
- 災害時用カルテ
 - ・ 災害時用カルテの有無を選択する。

緊急車両情報

- 緊急走行・患者搬送可能な救急車、緊急走行可能な車、災害で活用可能な公用車
 - ・ 災害時、医療救護班を輸送する緊急車両（4WD・救急車等）として、各項目に該当する台数を入力する。

ヘリポート情報

- ※ 実際に運用できる状態にあるかが重要となるので、実態を考慮のうえ入力する。
- ※ ヘリポートが複数ある場合は近い方のヘリポート情報を入力する。

○ 場所

◇ 緯度・経度

※ 「地図情報設定」ボタンをクリックし、ヘリポートの場所を指定する。

※ 指定すると緯度、経度に自動的に値が設定される。

◇ 敷地

※ 「病院敷地内」、「病院敷地外」いずれかを選択する。

※ 「病院敷地外」の場合、具体的な場所として住所を入力する。

◇ 地上・屋上

※ 「地上」、「屋上」いずれかを選択する。

※ 「屋上」の場合、地上〇〇階相当かを入力する。

◇ ヘリポートの標高

※ ヘリポートの標高を入力する。

※ 屋上の場合、建物の高さを考慮し、標高を入力する。

◇ 周辺の障害物情報

※ 送電線やネットなどの高い障害物について入力する。

※ 別途、地図に障害物を示した資料（画像ファイル等）があれば「参照」ボタンをクリックし、添付する。

○ 管理者名

・ ヘリポートの管理者名を入力する。

○ 管理者名への連絡先電話番号

・ ヘリポートの使用可否や現状の変化等の連絡先として、電話番号を入力する。

（例：123-456-7890）

・ 日中、夜間、祝祭日の3区分についてそれぞれ入力する。

○ 患者受け入れの入り口

・ 「救急車と同じ」、「別の玄関・入り口」いずれかを選択する。

・ 備考欄には、入り口に関する補足事項・詳細情報等を入力する。

・ 入り口の場所について、病院の地図上に矢印等で示した資料（画像ファイル）があれば「参照」ボタンをクリックし、添付する。

○ 病院からの距離と移動手段

・ 上記「患者受け入れの入り口」を起点として、距離（単位 km。入力は小数点第三位まで）を入力し、移動手段を選択する。

※ 病院の敷地内であっても入力すること。

○ 目的欄

・ 該当するものを選択する。

※ 消防・防災航空隊やドクターヘリの運航会社などが、航空法に基づいて届け出をした上で、離着陸許可を取得したことがあれば、「場外離着陸場」を選択、一度もこのようなことがなされた経緯がない場合は「緊急時のみ使用可」を選択する

- 日常時の状況
 - ・ 該当項目を選択する。
 - ・ 「その他」の場合は、具体的な状況を入力する。
- 夜間照明
 - ・ 該当項目を選択する。
- 離発着場の広さ
 - ・ 離発着場の広さを入力する。(長さ m×幅 m)
- 重量制限 (屋上の場合)
 - ・ 屋上の場合、重量制限を入力する。(単位 t。入力は小数第三位まで)
- その他
 - ・ 補足事項があれば必要に応じて入力する。

ドクターヘリ情報

- 通信センター連絡先電話番号
 - ・ 連絡先電話番号を入力する。(例：123-456-7890)
- 運航受託会社名
 - ・ 運行受託会社名を入力する。
- 交信可能な周波数
 - ・ 該当するものを選択する。(複数選択可)
 - ・ 選択した項目について、呼出名称、周波数 (一部のみ。単位 MHz。入力は小数第三位まで) を入力する。
- 運用時間
 - ・ 運用時間を入力する。(例：8:30～17:00 まで)
- 格納庫の有無
 - ・ 有無を選択する。
- 駐機場所の有無
 - ・ 有無を選択する。
- ドクターヘリの待機位置
 - ・ 該当項目を選択する。(複数選択可)
- 最大燃料保管量
 - ・ 保管量を入力する。(単位 kL。入力は整数)
- 燃料保管の形態
 - ・ 該当項目を選択する。

施設情報3

災害時の診療能力

- 災害時の受入重症患者数

※ 災害発生後、1時間で受入可能な (安定化処置のための一時収容可能患者数を含む)、生命の危機 (赤タグ) のある患者の数を入力する。

平常時の診療能力

- 多発外傷を同時に根本治療できる患者数、広範囲熱傷を同時に根本治療できる患者数、クラッシュ症候群を同時に根本治療できる患者数
 - ※ “同時に”とは、1時間以内を示す。また各項目の相互関係は考慮せず、項目単独として考慮すること。
 - ※ “根本治療”とは、ICU 治療管理、手術、透析等などを示す。
- ・ 該当する項目を選択する。

委員会

- 災害に関して検討する委員会
 - ・ 全セクションの医師、看護師、事務が参加し定期的開催される委員会（議事録があることが必要）の有無を選択する。

災害対応マニュアル

- 災害対応マニュアル
 - ・ マニュアルの有無を選択する。（当該災害拠点病院が中心になって作成行った又は進めているものに限る）
- マニュアル定期検証・改定
 - ・ 災害対応マニュアルを訓練により定期的に検証・改定を行っているかを選択する。
- DMAT受け入れ体制の記述
 - ・ 災害対応マニュアルにDMATによる病院支援受け入れの体制の記載があるのかの有無を選択する。

災害訓練

- EMIS の入力訓練、多数傷病者受入の訓練、病院からの避難訓練、地域災害訓練参加、NBC災害に関する訓練、その他
 - ※ 「病院からの避難訓練」は、倒壊による病院からの避難を想定した訓練である
- ・ 該当する項目を選択する。
- ・ 一覧にない訓練については、「その他」へ入力する。

DMAT資器材情報

○ DMAT 資器材

- ・ 該当する保有数を入力する。
- ・ 項目名にリンク設定されているものは、何セットという単位で入力する。内容についてはリンクをクリックし、参照すること。
- ・ 一部の項目については、保有数のうち航空機電磁適合性試験を終了している数を入力する。
※ 「うち航空機電磁適合性試験終了済のもの」については、DMAT資器材情報入力画面右上の「航空機電磁適合性試験について」リンクをご参照ください。

○ DMAT 資器材（本部用追加機材）

- ・ 該当する保有数を入力する。

○ DMAT 資器材（車両）

- ・ 保有する車両名称、車両区分、車両 No を入力する。

医療機関基本情報 FAQ

No	項目名	よくある質問	回答
(1) 全般			
1-1	全般	医療機関基本情報の入力を行おうとしたが、「基本情報」のタブしか表示されておらず、「施設情報1」などのタブが表示されていない。	<p>「基本情報」に情報が登録されていない場合、「施設情報1」は表示されない仕様となっております。</p> <p>「基本情報」に情報をご入力頂いた後、「更新」をクリックすることで、「施設情報1」が表示され、ご記入頂くことが可能です。</p> <p>(※表示されるタブはユーザーにより異なりますのでご注意ください。)</p>
(2) 基本情報			
2-1	年間救急患者数	精神科病院(完全予約制)の場合、「年間救急患者数」の「年間救急外来患者数」とは、救急搬送の受入と時間外のウォークイン患者と考えたのですが、日中の予約なしの飛び込みでの患者も含むのでしょうか。	左記の通り、日中の予約なしの飛び込みでの患者も含む考え方で問題ありません。
2-2	年間救急患者数	精神科病院(完全予約制)の場合、「年間救急患者数」の「年間緊急入院患者数」は「年間救急外来患者数」のうち、入院となった人数でよいか。	左記の通りの考え方で問題ありません。
2-3	標榜科目情報	標榜科目情報の「その他」にすべての科目が入力できない。	その他欄は50文字の入力制限がございます。50文字におさまるよう入力をお願いいたします。
2-4	標榜科目情報	標榜科目情報は通常の標榜科目すべてにチェックすべきか、災害時において対応できる科目のみチェックすべきか。	通常の標榜科目を選択してください。
2-5	一斉連絡情報	一斉連絡情報の編集ができない。どこから編集ができるのか。	<p>「基礎情報管理」機能から編集が可能です。</p> <p>【更新画面表示手順】</p> <p>(1) EMIS にログインし基本メニューを表示</p> <p>(2) 画面下部「関係者メニューに切り替える」ボタンをクリックし関係者メニューを表示</p> <p>(3) 画面下部「基礎情報管理」ボタンをクリックし基礎情報管理機能を表示</p> <p>(4) 「一斉連絡情報」タブをクリック</p>

(3) 施設情報 1			
3-1	医療機器の固定	機器そのものがない場合の選択肢がない。どのように入力すればよいか。	「無」を選択してください。
3-2	施設用水-受水槽	受水槽が2つ以上あるがどのように入力すればよいか。	容量は複数台すべてを合計した値を入力いただきますようお願いいたします。(※設置位置が地上・地下混在している場合、容量が大きいほうの設置位置を入力してください。)
3-3	電気関連情報-電気主任技術者	電気主任技術者が外部委託の場合どのように入力すればよいか。	「非常勤」を選択し、「氏名」に「委託業者名」を入力してください。
3-4	電気関連情報-受電回線数と受電電圧	「電気関連情報」の「受電回線数と受電電圧」や「1日に必要な電力量」などになにを入力すればよいかわからない。	まずは「電気主任技術者」の方にご確認いただきますようお願いいたします。
3-5	電気関連情報-1日に必要な電力量	「1日に必要な電力量(平日/休日/最低限)」の考え方を教えてください。	<p>「1日に必要な電力量」については、「平日」よりも「休日」の方が使用電力量は少ないと考えられ、さらに災害時に「休日」よりも制限できる電力があれば制限した場合、どの程度の電力量になるか、といった点について入力していただきたいと考えております。</p> <p>これについては、病院 BCP の考え方に基づく内容になり、電力測定器などで測定して算出する必要があると思えます。</p> <p>上記の取り組みが難しい場合に、「請求書記載の使用電力量を日数で除して算出」となると、下記のとおりに入力していただければと考えております。</p> <p>平日⇒「請求書記載の使用電力量を日数で除して算出」 休日⇒「空欄」 最低限⇒「空欄」</p>
3-6	電気関連情報-1日に必要な電力量	「1日に必要な電力量(休日)」の「休日」は「土日」ではなく「休診日」という考え方でよいか。	左記の通りの考え方で問題ありません。
3-7	電気関連情報-1日に必要な電力量	クリニックが院長の自宅と併設されているため、クリニックのみの電力把握が困難だがどのように入力すればよいか。	自宅の電力量を含めた数値の登録をお願いいたします。

3-8	電気関連情報 -電源車からの電気供給の場合の車両の駐車位置	「電源車からの電気供給の場合の車両の駐車位置（図面添付）」にPDFを添付したいがどのように添付すればよいかわからない。	ご利用いただいているブラウザにより異なりますが、「電源車からの電気供給の場合の車両の駐車位置（図面添付）」の入力欄付近にファイル選択のボタンがございます。（例 IE：「参照」 chrome：「ファイル選択」） ファイルを選択後、画面上部または下部にある「更新」ボタンをクリックすることで登録が可能です。
3-9	自家発電機関連情報	自家発電機が3台以上あるがどのように入力すればよいか。	自家発電機は2台までしか登録ができない仕様ですので、自家発電装置の能力がより大きい2台について情報登録していただきますようお願いいたします。
3-10	自家発電機関連情報-設置場所	地下に設置している場合どのように入力すればよいか。	「階数」の入力欄は数値しか入力できません。 「階数」の右側の入力欄であれば自由に入力が可能ですので、当該欄に「地下〇階」のように入力いただくようお願いいたします。
3-11	自家発電機関連情報-給油口規格	「給油口規格-名称」について、名称の具体的な候補があれば教えてください。	給油口規格の名称につきまして、以下に記載いたします。 なお、災害時に資源エネルギー庁から、各都道府県に送付される「燃料調整シート」にも記載がございます。 <給油口規格 名称> <input type="checkbox"/> JIS (PT・PF) <input type="checkbox"/> 出光 <input type="checkbox"/> 極東 <input type="checkbox"/> 金剛 <input type="checkbox"/> シェル <input type="checkbox"/> 消防 <input type="checkbox"/> タツノ <input type="checkbox"/> 東急 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> Mネジ <input type="checkbox"/> 旧モービル <input type="checkbox"/> 旧ゼネラル <input type="checkbox"/> 旧エッソ <input type="checkbox"/> NM-L <input type="checkbox"/> SI <input type="checkbox"/> T-80 <input type="checkbox"/> T-80L <input type="checkbox"/> T-100 <input type="checkbox"/> NM <input type="checkbox"/> SI-301L <input type="checkbox"/> その他（ ）
3-12	エレベーター関連情報-自動復旧できるシステムを整備している	遠隔操作で復旧可能なものはどちらに設定すべきか。	整備作業員が来院せず遠隔で復旧できるのであれば「有」で問題ありません。
(4)施設情報 2			
4-1	全般	ヘリポートやドクターヘリを所有していないが、一部必ず選択しなければならない項目がある。 （「病院敷地内/病院敷地外」等）	一部の項目は「未選択」という入力できません。大変恐縮ですが、それらの項目はそのままの状態に登録いただきますようお願いいたします。

4-2	災害時救命医療に必要な医療機器等の保有状況	<p>「患者監視装置」とは具体的にどのような医療機器を想定しているか。</p>	<p>現在は「生体情報モニタ」と呼ぶことが多いかもしれません。</p> <p>●生体情報モニタ ※ウィキペディア (Wikipedia) より人間のバイタルサインをモニタリングする装置である。心電図・心拍数、血圧、体温などのバイタルサインを継続的に測定して記録し、患者の状態が異常になったときに警告音などで報知する。最近ではパルスオキシメーターが組み込まれる装置も多い。「ベッドサイドモニタ」、「患者監視装置」、「バイタルサインモニタ」、「臨床モニタ」、「モニタ」など略呼称は様々である。</p> <p>(参考情報)</p> <p>論文では下記のように明記されているものもあります。</p> <p>患者監視装置は、ICU(intensivecareunit)やCCU(coronarycareunit),手術室をはじめとして一般病棟でも広く使用されている医療機器の1つとなっている。患者監視の目的は、重症患者の病態を反映する各種の生体情報を連続的に、あるいは間欠的に収集して、これらを総合評価することにより、患者の異常をできるだけ早期に知り治療に役立てることである。</p> <p>鈴木フクダ電子(株)第二技術部 日本ME学会雑誌 Vol. 2, No. 9, 1988574 特集患者監視</p>
4-3	緊急車両情報	<p>「緊急走行可能な車」とは赤色灯等を装備した緊急車両のみの理解でよいか。(警察署に届出て使用する緊急通行車両等の申請済み車両は含まれないか)</p>	<p>左記の通りの考え方で問題ありません。</p> <p>(参考情報)</p> <p>「緊急車両」と「緊急通行」は以下の通り意味合いや扱っている法律が異なりますのでご注意ください。</p> <p>・緊急自動車について</p> <p>道路交通法第 39 条の規定により「消防用自動車、救急用自動車その他の政令で定める自動車で、当該緊急用途のため、政令で定めるところにより、運転中のものをいう」とされており、火災現場へ行ったり、救急現場へ行き病院に搬送するために運転中で、かつサイレンの吹鳴及び赤色灯の点灯により、誰の目から見ても分かる自動車の事をい</p>

			<p>う。</p> <p>※サイレンの吹鳴や赤色灯の点灯を忘れてしまうと出動中でも「緊急車両」とみなされないので注意が必要</p> <p>・緊急通行について</p> <p>「大地震等の大災害が発生した際に、車両の通行が規制されている道路であっても通行を許可される車両」の通行 災害対策基本法 第76条で、定義されています。</p>
(5) 施設情報 3			
5-1	平常時の診察能力	「平常時」とは「平日の日中」ということでよいか。	左記の通りの考え方で問題ありません。

問合せ先

広域災害救急医療情報センター

emis-center@wds.emis.go.jp